

TOTO

施工説明書

開閉バルブユニット THF12型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。
取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

注意



分解禁止

開閉バルブユニットは絶対に分解しないでください。

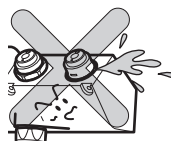
特殊組立をしておりますので破損します。



必ず実行

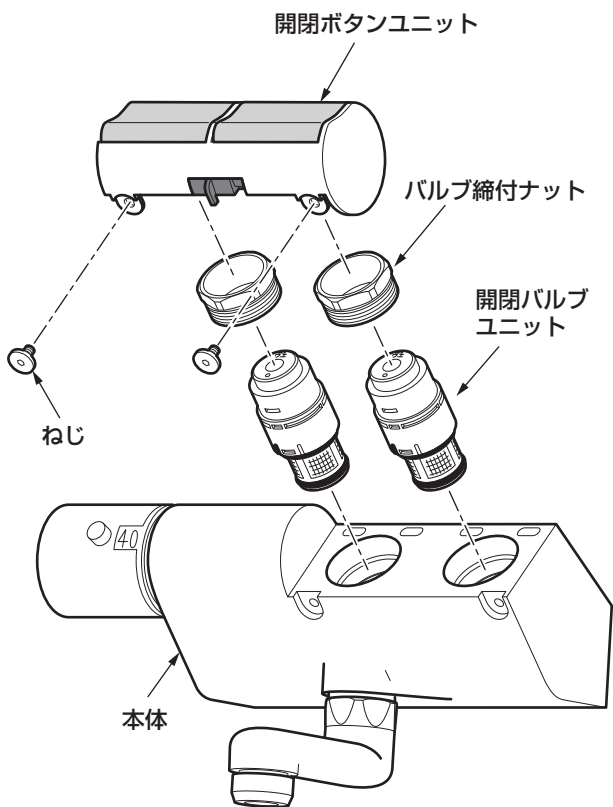
開閉バルブユニットを取り外す際は必ず止水栓または元栓を閉めてから行ってください。

湯水が噴き出して、やけどや家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



1 対象商品

開閉バルブユニット 品番	対象商品品番	同梱部品
		開閉バルブユニット
THF12	TMN40型	

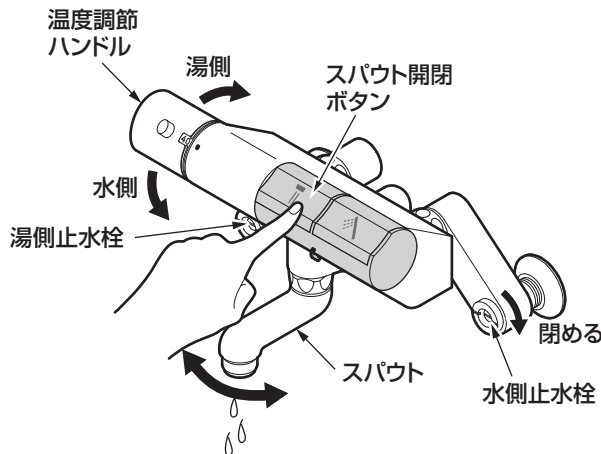


2-1

取替方法

1-1 旧ユニットの取り外し

- ① 止水栓(湯側・水側)または元栓を閉める。
- ② スパウト開閉ボタンを押し、温度調節ハンドルを上下(湯側・水側)いっぱいに戻し、スパウトを左右に振って中の水を抜く。

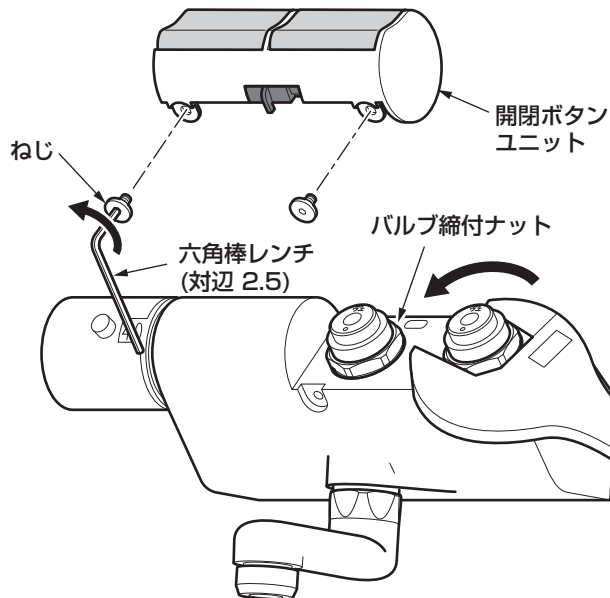


- ③ 開閉ボタンユニットのねじ(2カ所)を六角棒レンチ(対辺2.5)を使用し取り外す。

注意

取り外したねじはなくさないように注意してください。

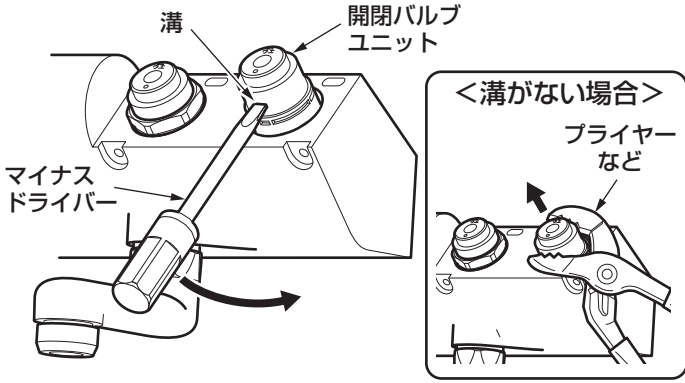
- ④ 取り替える方のバルブ締付ナットをモンキーレンチなどでゆるめ、バルブ締付ナットを取り外す。



※品番によっては図と現品の形状が一部異なることがあります。

1-2

- ⑤開閉バルブユニットの溝にマイナスドライバーなどを差し込み、開閉バルブユニットを本体より引き抜く。
※溝がない場合は、プライヤーなどで引き抜いてください。
- ⑥開閉バルブユニットを取り出した本体内部にごみなどがいないか確認する。

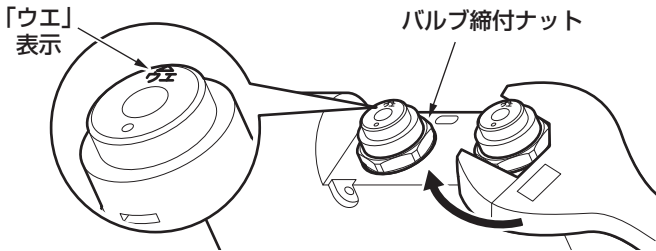


2 新ユニットの取付け

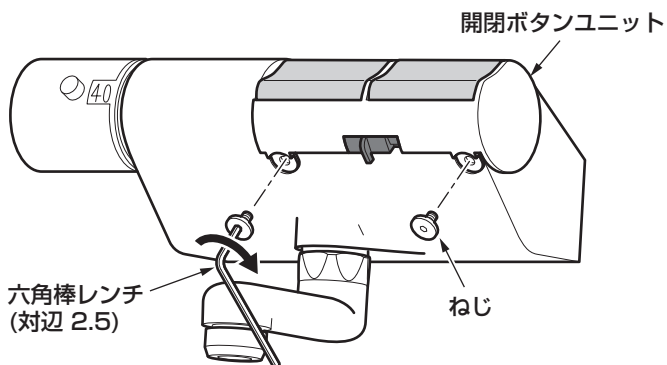
- ①開閉バルブユニットの「ウエ」表示が本体の上側に来るように合わせて取り付ける。
- ②バルブ締付ナットを取り付け、モンキーレンチなどで締め付ける。

注意

ゆるみがないようにモンキーレンチなどでしっかり締め付けてください。
バルブ締付ナットが確実に締め付けられないと水が漏れることがあります。



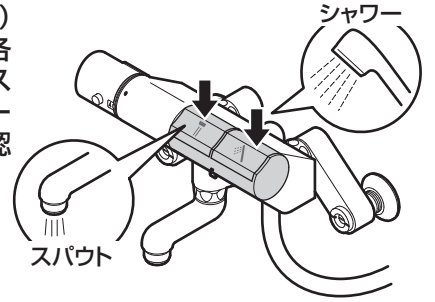
- ③開閉ボタンユニットのつめ(4カ所)を本体の穴に合わせて挿入し、押し込むように取り付ける。
- ④ねじ(2カ所)を六角棒レンチを使用し取り付け、開閉ボタンユニットを固定する。
- ⑤各開閉ボタンを押し、作動するか確認する。



施工後の調節

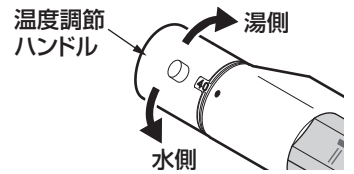
1.水出し確認

止水栓(湯側・水側)または元栓を開け、各開閉ボタンを押し、スパウトおよびシャワーから水が出るか確認してください。



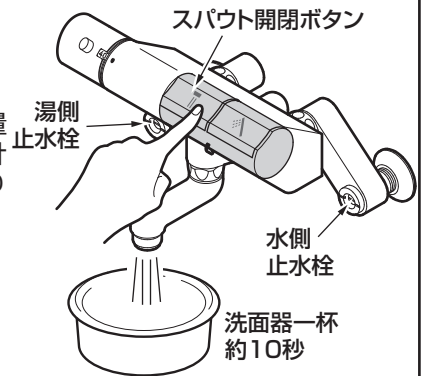
2.流量の調節

- ①温度調節ハンドルを下(水側)いっぱい回し、スパウト開閉ボタンを押す。

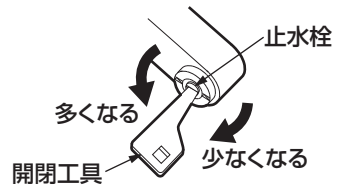


- ②流量が20L/分程度(洗面器一杯にするのに約10秒弱)になるように水側止水栓で調節する。

※時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。



- ③温度調節ハンドルを安全ボタンを押しながら上(湯側)いっぱい回し、②と同様に湯側止水栓で流量を調節する。



注意

湯側の調節を行うときは十分注意してください。
必ず実行 熱湯が出て、やけどをするおそれがあります。